## III 集計結果

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの相談期間中に、福島県において、 合計1,230件の相談等を受理した。

#### 1 受理概要

## (1) 相談等の受理総数

#### ア 受理件数内訳

受理件数 1,230 件のうち、相談件数は 1,180 件(95.9%)、相談以外(無言等)の件数は 50 件(4.1%)であった。

受理件数	件数	%
相談	1,180	95.9
相談以外	50	4.1
合計	1,230	100.0

表 1-1 受理件数内訳

## イ 受理分類

相談件数 1,180 件のうち、「電話相談」は 1,159 件 (98.2%)、「面接相談」は 21 件 (1.8%) であった。

電話相談に付随する「相談以外」の件数 50 件のうち、「無言」が 14 件 (28.0%)、「要望・苦情」が 2 件 (4.0%) であった。

表1-2 受理分類

受理分類	件数	%
電話相談	1,159	98.2
面接相談	21	1.8
小計(相談)	1,180	100.0
要望·苦情	2	4.0
いたずら	1	2.0
無言	14	28.0
その他	33	66.0
小計(相談以外)	50	100.0
合計	1,230	_

## ウ 曜日別電話件数

曜日別の総呼数については、火曜日が最も多く、次いで木曜日、月曜日の順に多かった。

電話件数については、火曜日と月曜日が最も多く、次いで木曜日、金曜日の順に多かった。

表 1-3 曜日別総呼数

曜日	件数	%
月	763	19.5
火	834	21.3
水	682	17.4
木	817	20.8
金	664	16.9
土	91	2.3
日	69	1.8
合計	3,920	100.0

表1-4 曜日別電話件数

曜日	件数	%
月	255	20.4
火	261	20.9
水	233	18.7
木	253	20.3
金	246	19.7
土		
日		
合計	1,248	100.0

## ウ 月別電話件数

月別の総呼数については、9月が最も多く、次いで1月、8月の順に多かった。 月別の電話件数については、9月と3月が最も多く、次いで8月、10月の順に多かった。

表 1-5 月別総呼数

月	件数	%
4月	250	6.4
5月	297	7.6
6月	316	8.0
7月	229	5.8
8月	360	9.2
9月	466	11.9
10 月	283	7.2
11 月	330	8.4
12 月	321	8.2
1月	391	10.0
2月	337	8.6
3月	340	8.7
合計	3,920	100.0

表 1-6 月別電話件数

月	件数	%
4月	105	8.4
5月	80	6.4
6月	96	7.7
7月	98	7.9
8月	118	9.5
9月	131	10.5
10 月	111	8.9
11 月	99	7.9
12 月	99	7.9
1月	94	7.5
2月	86	6.9
3月	131	10.5
合計	1,248	100.0

## (2) 相談の概要

## ア 性別内訳

受理した相談等の性別の内訳は、「女性」が 1,205 件 (98.0%) 、「男性」が 12 件 (1.0%) であった。

表 1-7 性別内訳件数

性別	件数	%
女性	1,205	98.0
男性	12	1.0
不明	13	1.0
合計	1,230	100.0

# イ 性別受理分類

女性 1,205 件の受理分類は、「相談」が 1,173 件(97.3%)、「相談以外」が 32 件(2.7%)であった。男性 12 件の受理分類は、「相談」が 7 件(58.3%)、「相談以外」が 5 件(41.7%)であった。

表 1-8 性別受理分類

性別受	理分類	件数	%
- <b>-</b>	相談	1,173	97.3
女性	相談以外	32	2.7
小計(	女性)	1,205	100.0
EH 1/4-	相談	7	58.3
男性	相談以外	5	41.7
小計(	男性)	12	100.0
7.00	相談	-	-
不明	相談以外	13	100.0
小計(不明)		13	100.0
4	計	1,230	_

表 1-9 性別受理詳細分類

性別詳細受理分類		件数	%	
	+ロ =火	電話相談	1,152	98.2
	相談	面接相談	21	1.8
	小言	十(相談)	1,173	100.0
女性		要望·苦情	2	6.3
	相談以外	いたずら	1	3.1
		無言・その他	29	90.6
	小計(	相談以外)	32	100.0
	小計(女情	生)	1,205	-
	+ロ =火	電話相談	7	100.0
	相談	面接相談	-	_
	小言	十(相談)	7	100.0
男性		要望·苦情	-	-
	相談以外	いたずら	-	ı
		無言・その他	5	100.0
	小計(相談以外)		5	100.0
	小計(男情	生)	12	-
	相談	電話相談	-	_
	竹品火	面接相談	-	_
	小青	十(相談)		_
不明		要望·苦情	-	_
	相談以外	いたずら	_	_
		無言・その他	13	100.0
	小計(相談以外)		13	100.0
	小計(不明)		13	_
	合計		1,230	_

**※** ここからは、受理件数 1,230 件のうち、相談件数 1,180 件について集計したものである。

## (3) 相談者の属性

#### ア 相談者の性別

相談者の性別は、「女性」が 1,173 件 (99.4%) 、「男性」が 7 件 (0.6%) であった。

表1-10 相談者の性別

性別	件数	%
女性	1,173	99.4
男性	7	0.6
合計	1,180	100.0

## イ 相談者の使用言語

相談者の使用言語は、「日本語」が 1,175 件 (99.6%) 、「母語が日本語以外」が 5 件 (0.4%) であった。

表1-11 相談者の使用言語

言語	件数	%
日本語	1,175	99.6
母語が日本語以外	5	0.4
合計	1,180	100.0

#### ウ 相談者の婚姻状況

相談者の婚姻状況は、1,180件のうち、「既婚(事実婚・別居中含む)」が535件(45.4%)と最も多く、次いで「未婚」が293件(24.8%)、「死別」が144件(12.2%)、「離別」が129件(10.9%)であった。

表1-12 相談者の婚姻状況

	件数	%
未婚	293	24.8
既婚 (事実婚・別居中含む)	535	45.4
離別	129	10.9
死別	144	12.2
不明	79	6.7
合計	1,180	100.0

#### エ 相談者の年齢階級

相談者の年齢階級は、1,180件のうち、「60代」が405件(34.3%)と最も多く、 次いで「40代」が206件(17.5%)、「50代」が173件(14.7%)、「30代」が 168件(14.2%)、「70代以上」が92件(7.8%)、「20代」が38件(3.2%)、 「10代」が7件(0.6%)であった。

表1-13 相談者の年齢階級

年代	件数	%
~10代	7	0.6
20 代	38	3.2
30 代	168	14.2
40 代	206	17.5
50 代	173	14.7
60 代	405	34.3
70 代~	92	7.8
不明	91	7.7
合計	1,180	100.0

## オ 相談者の職業 (雇用形態)

相談者の職業を雇用形態別にみると、1,180件のうち、「無職」が754件 (63.9%) と最も多く、次いで「非正規」が181件 (15.4%)、「正規」が86件 (7.3%)、「自営・フリーランス」が24件 (2.0%)、「学生」が6件 (0.5%)であった。

Ⅰ 表1-14 相談者の職業(雇用形

作用形态	IT <b>%</b>	()正/1 <del>1</del> /1/2
正規	86	7.3
非正規	181	15.4
自営・フリーランス	24	2.0
学生	6	0.5
無職	754	63.9
その他	19	1.6
不明	110	9.3
合計	1,180	100.0

## カー相談経路

相談経路(相談窓口を知ったきっかけ)は、1,180件のうち、「再相談」が825件(69.9%)と最も多く、次いで「インターネット」が107件(9.1%)、「広報カード」57件(4.8%)、「政府広報、県政/市政だより」52件(4.4%)、「他機関からの紹介」31件(2.6%)などであった。

表 1-15 相談経路

相談経路	件数	%
再相談	825	69.9
インターネット	107	9.1
広報カード	57	4.8
政府広報、県政/市政だより	52	4.4
他機関からの紹介	31	2.6
知人·友人	18	1.5
テレビ	6	0.5
新聞	3	0.3
メール	-	-
その他	12	1.0
不明	69	5.9

合計 1,	,180	100.0
-------	------	-------

#### キ 相談内容

相談内容は、1,180 件のうち、不安や抑うつ、PTSDなどの「心理的問題」が596 件(50.5%)と最も多く、次いで親やきょうだい、子どもとの関係などの「家族問題」が458 件(38.8%)、生きがいや孤独・孤立などの「生き方」が391 件(33.1%)、住環境や経済問題、放射能などの「暮らし」が301 件(25.5%)、不和不満や飲酒、金銭問題、別居、離婚などの「夫婦問題」が276 件(23.4%)、友人や近隣、職場などの「対人関係」が267 件(22.6%)であった。「DV」は196 件(16.6%)、「DV以外の暴力」は29 件(2.5%)であった。

表 1-16 相談内容(複数回

相談内	]容(N=1,180)	件数	%
	心理的問題	596	50.5
	家族問題	458	38.8
	生き方	391	33.1
101/ Z1	暮らし	301	25.5
悩み	夫婦問題	276	23.4
	対人関係	267	22.6
	からだ	168	14.2
	仕事	80	6.8
暴力	DV	196	16.6
茶刀	DV以外の暴力	29	2.5
その他		16	1.4
不明		19	1.6

## ク 主訴

相談の主訴は、1,180件のうち、「心理的問題」が248件(21.0%)と最も多く、次いで「家族問題」が215件(18.2%)、「対人関係」が171件(14.5%)、「夫婦問題」が142件(12.0%)、「暮らし」が128件(10.9%)、「生き方」が78件(6.6%)であった。「DV」は91件(7.7%)、「DV以外の暴力」は11件(0.9%)であった。

表 1-17 主訴

	主訴	件数	%
	心理的問題	248	21.0
	家族問題	215	18.2
	対人関係	171	14.5
悩み	夫婦問題	142	12.0
一図の	暮らし	128	10.9
	生き方	78	6.6
	仕事	34	2.9
	からだ	27	2.3
	DV	91	7.7
暴力	DV以外の暴力	11	0.9
スの供	その他	16	1.4
その他	不明	19	1.6
	合計	1,180	100.0

## ケ 支援内容

相談に対する支援内容は、1,180件のうち、「傾聴」が1,090件(92.4%)と最も 多く、次いで「助言」が525件(44.5%)、「再相談へ」が268件(22.7%)、「心 理ガイダンス」が197件(16.7%)であった。

表 1-18 支援内容(複数回

支援内容(N=1,180)	件数	%
傾聴	1,090	92.4
助言	525	44.5
再相談へ	268	22.7
心理ガイダンス	197	16.7
一般的な情報提供	169	14.3
安全確認	46	3.9
他機関・団体や他事業に引継	11	0.9
その他	47	4.0

「一般的な情報提供」をした 169 件を情報提供先の機関別にみると、「男女共同参画センター、女性相談など」が 69 件 (40.8%) と最も多く、次いで「法テラス、弁護士・弁護士会など」が 24 件 (14.2%)、「DV・性暴力被害者支援、カウンセリングルーム等トラウマ治療機関、グループワークなど」が 19 件 (11.2%) であった。

表 1-19 一般的な情報提供先(複数回答)

情報提供先(N=169)	件数	%
男女共同参画センター、女性相談など	69	40.8
法テラス、弁護士・弁護士会など	24	14.2
DV・性暴力被害者支援、カウンセリングルーム 等トラウマ治療機関、グループワークなど	19	11.2
配偶者暴力相談窓口	18	10.7
警察(犯罪被害者ホットライン等含む)	14	8.3
医療機関、福祉事務所、児童相談所・子ども家 庭支援センターなど	13	7.7
ハローワーク、就労支援	4	2.4
被災者支援機関・窓口	1	0.6
その他	53	31.4

「他機関・団体や他事業に引継」をした11件を引継先の機関別にみると、「男女共同参画センター、女性相談など」が2件(18.2%)、「法テラス、弁護士・弁護士会など」と「医療機関、福祉事務所、児童相談所・子ども家庭支援センターなど」が各1件(各9.1%)であった。「その他」の7件(63.6%)は面接相談(いわき面接会場)に引き継いだものであった。

表 1-20 他機関・団体や他事業への引継先(複数回

引継先(N=11)	件数	%
男女共同参画センター、女性相談など	2	18.2
法テラス、弁護士・弁護士会など	1	9.1
医療機関、福祉事務所、児童相談所・子ども家 庭支援センターなど	1	9.1
配偶者暴力相談窓口	_	ı
DV・性暴力被害者支援、カウンセリングルーム 等トラウマ治療機関、グループワークなど	_	-
被災者支援機関・窓口	_	-
警察(犯罪被害者ホットライン等含む)	ı	1
ハローワーク、就労支援		_
その他	7	63.6

## 2 配偶者からの暴力・配偶者からの暴力以外の暴力に関する集計

#### (1) 配偶者からの暴力に関する相談

配偶者からの暴力に関する相談は196件であった。

その内訳は、「精神的攻撃(経済的・社会的含む)のみ」が128件(65.3%)と 最も多く、次いで「身体的暴行と精神的攻撃」が55件(28.1%)、「身体的暴行の み」が5件(2.6%)であった。

相談内容	件数	%
精神的攻撃(経済的・社会的含む)のみ	128	65.3
身体的暴行と精神的攻撃	55	28.1
身体的暴行のみ	5	2.6
身体的暴行·精神的攻擊·性的強要	4	2.0
身体的暴行と性的強要	2	1.0
精神的攻撃と性的強要	1	0.5
性的強要のみ	_	-
不明	1	0.5
合計	196	100.0

表2-1 配偶者からの暴力の相談内容

#### (2) 配偶者からの暴力以外の暴力に関する相談

配偶者からの暴力以外の暴力に関する相談は29件である。

その内訳は、「強姦・強制わいせつ」が17件(58.6%)と最も多く、次いで「売買春・ストーカーなど」が8件(27.6%)、「交際相手からの暴力」が4件(13.8%)であった。

相談内容	件数	%
強姦・強制わいせつ	17	58.6
売買春・ストーカーなど	8	27.6
交際相手からの暴力	4	13.8
不明	_	_
合計	29	100.0

## 3 震災の影響

## (1) 相談者の被災時の住居所

相談者の被災時の住居所は、「不明」を除く 1,146 件のうち、「福島県」が 1,111 件 (96.9%) と最も多く、次いで「宮城県」が 4 件 (0.3%) 、「岩手県」が 3 件 (0.3%) であった。

表3-1 相談者の被災時の住居所

被災地(被災した場所)	件数	%
岩手県	3	0.3
宮城県	4	0.3
福島県	1,111	96.9
その他	28	2.5
小計	1,146	100.0
不明	34	1
合計	1,180	-

## (2) 相談者の現在の居所

相談者の現在の居所は、1,180 件のうち、「福島県内」が1,124 件(95.2%)、「福島県外」が54 件(4.6%)、「不明」が2 件(0.2%)であった。

表3-2 相談者の現在の居所

居所	件数	%
福島県内	1,124	95.2
福島県外	54	4.6
不明(※)	2	0.2
合計	1,180	100.0

※「不明」は国内のどの地域に居住しているか、どこから発信されているかわからないもの

福島県内 1, 124 件のうち、「郡山市」が 313 件 (27.9%) と最も多く、次いで「いわき市」と「新地町」が各 134 件(各 11.9%)、「福島市」が 124 件(11.0%)、「南相馬市」が 109 件(9.7%) であった。

表3-3 福島県の相談者の現在の居所(福島県

市町村	件数	%
福島市	124	11.0
二本松市	16	1.4
伊達市	9	0.8
本宮市	5	0.4
桑折町	2	0.2
国見町	_	_
川俣町	5	0.4
大玉村	5	0.4
郡山市	313	27.9
須賀川市	23	2.1
田村市	14	1.2
鏡石町	_	-
天栄村	-	-
石川町	9	0.8
玉川村	-	-
平田村	-	-
浅川町	1	0.1
古殿町	_	_
三春町	4	0.4
小野町	1	0.1

市町村	件数	%
白河市	4	0.4
西郷村	1	0.1
泉崎村	-	_
中島村	ı	1
矢吹町	6	0.5
棚倉町	3	0.3
矢祭町	_	_
塙町	_	-
鮫川村	_	-
会津若松市	57	5.1
喜多方市	4	0.4
北塩原村	ı	1
西会津町	-	_
磐梯町	_	-
猪苗代町	ı	1
会津坂下町	5	0.4
湯川村	_	
柳津町	_	
三島町		
金山町	_	_

	tot dat	
市町村	件数	%
昭和村	_	ı
会津美里町	14	1.2
下郷町	_	ı
檜枝岐村	_	ı
只見町	3	0.3
南会津町	ı	1
相馬市	7	0.6
南相馬市	109	9.7
広野町	1	0.1
楢葉町	2	0.2
富岡町	_	1
川内村	_	-
大熊町	_	1
双葉町	1	0.1
浪江町	6	0.5
葛尾村	=	ı
新地町	134	11.9
飯舘村	=	=
いわき市	134	11.9
無記入	102	9.1
県内計	1,124	100.0

福島県外 54 件のうち、「宮城県」が 21 件 (38.8%) と最も多く、次いで「大阪 府」が 8 件 (14.7%) 、「茨城県」「東京都」「神奈川県」「新潟県」が各 4 件 (各 7.4%) であった。

表3-4 福島県の相談者の現在の居所(福島県外)

都道府県	件数	%
北海道	1	1.9
青森県	I	ı
秋田県	I	ı
岩手県	-	1
宮城県	21	38.8
山形県	-	1
茨城県	4	7.4
栃木県	1	1.9
群馬県	-	1
埼玉県	1	1.9
千葉県	1	1.9
東京都	4	7.4
神奈川県	4	7.4
新潟県	4	7.4
富山県	=	
石川県	-	
福井県	_	_

都道府県	件数	%
山梨県	3	5.5
長野県	-	ı
岐阜県	=	ı
静岡県	-	ı
愛知県	=	_
三重県	-	1
滋賀県	=	_
京都府	-	1
大阪府	8	14.7
兵庫県	_	_
奈良県	1	1.9
和歌山県	-	1
鳥取県	_	_
島根県	_	_
岡山県	_	_
広島県	_	_
山口県	_	_

都道府県	件数	%
徳島県	-	_
香川県	-	-
愛媛県	ı	ı
高知県	1	Ī
福岡県	1	1.9
佐賀県	ı	-
長崎県	ı	ı
熊本県	ı	ı
大分県	ı	-
宮崎県	ı	ı
鹿児島県	_	_
沖縄県		
県外計	54	100.0

## (3) 相談者の被災状況

相談者の被災状況は、1,180件のうち、「地震・津波被害」が1,115件(94.5%) と最も多く、次いで「放射能被害」が1,111件(94.2%)、「県外避難」が166件 (14.1%)、「借上住居・賃貸住宅」が48件(4.1%)、「自宅全壊・半壊」が29件(2.5%)、「家族離散」が14件(1.2%)であった。

表3-5 相談者の被災状況(複数回

被災状況(N=1,180)	件数	%
地震•津波被害	1,115	94.5
放射能被害	1,111	94.2
県外避難	166	14.1
借上住居·賃貸住宅	48	4.1
自宅全壊·半壊	29	2.5
家族離散	14	1.2
仮設住宅入居	5	0.4
親族宅避難	4	0.3
家族を失う・安否不明	2	0.2
その他	1	0.1
不明	39	3.3

#### (4) 被災状況と主訴との関係

相談者の被災状況と主訴との関係をみると、「地震・津波被害」の 1,115 件では、「心理的問題」が 235 件(21.1%)と最も多く、次いで「家族問題」が 208 件(18.7%)、「対人関係」が 160 件(14.4%) であった。

「放射能被害」の1,111件では、「心理的問題」が234件(21.1%)と最も多く、次いで「家族問題」が207件(18.6%)、「対人関係」が159件(14.3%)であった。

「県外避難」166 件では、「心理的問題」が71 件(42.8%) と最も多く、次いで「家族問題」が36 件(21.7%)、「生き方」が16 件(9.7%)であった。

「借上住居・賃貸住宅」48 件では、「心理的問題」と「家族問題」が各 11 件(各 22.9%)と最も多く、次いで「対人関係」が 9 件(18.7%)、「暮らし」が 7 件(14.6%)であった。

「自宅全壊・半壊」29件では、「家族問題」が8件(27.6%)と最も多く、次いで「心理的問題」が7件(24.2%)、「生き方」が4件(13.8%)であった。

「家族離散」14 件では、「心理的問題」が4件(28.6%)と最も多く、次いで「生き方」「対人関係」が各3件(各21.5%)、「家族問題」「夫婦問題」「暮らし」「DV」が各1件(各7.1%)であった。

「仮設住宅入居」5件では、「家族問題」が2件(40.0%)、「心理的問題」「対人関係」「暮らし」が各1件(各20.0%)であった。

「親族宅避難」 4 件では、「暮らし」が 2 件(50.0%)、「対人関係」「D V」が各 1 件(各 25.0%)であった。

「家族を失う・安否不明」2件では、「心理的問題」「対人関係」が各1件(各50.0%)であった。

表3-6 被災状況と主訴との関係(複数回

被災状況 主訴(N=1,180) 件数 心理的問題 235 21.1 家族問題 208 18.7 対人関係 14.4 160 夫婦問題 悩 135 12.1 地震•津波被害 4 暮らし 125 11.2 生き方 76 6.8 仕事 2.9 32 からだ 25 2.2 DV 86 7.7

	暴	DV以外の暴力	9	0.8
	力		J	0.0
	その	その他	15	1.3
	他	不明	9	0.8
	小	計(地震•津波被害)	1,115	100.0
		心理的問題	234	21.1
		家族問題	207	18.6
		対人関係	159	14.3
	悩	夫婦問題	135	12.1
	み	暮らし	125	11.2
		生き方	76	6.8
放射能被害		仕事	32	2.9
		からだ	25	2.3
	暴	DV	85	7.7
	力	DV以外の暴力	9	0.8
	その	その他	15	1.4
	他	不明	9	0.8
	小	計(放射能被害)	1,111	100.0
		心理的問題	71	42.8
		家族問題	36	21.7
		生き方	16	9.7
	悩	対人関係	12	7.2
	み	暮らし	11	6.6
		夫婦問題	6	3.6
県外避難		からだ	6	3.6
		仕事	2	1.2
	暴	DV	3	1.8
	力	DV以外の暴力	_	_
	その	その他	3	1.8
	他	不明	_	_
	1		166	100.0
		心理的問題	11	22.9
借上住居·賃貸	悩	家族問題	11	22.9
住宅	み	対人関係	9	18.7
		暮らし	7	14.6

		十 43 88 82	5	10.4
		夫婦問題		
		生き方	2	4.2
		仕事	2	4.2
		からだ	_	-
	暴	DV	_	_
	力	DV以外の暴力	_	
	その	その他	1	2.1
	他	不明	-	I
	小	·計(借上住居·賃貸住宅)	48	100.0
		家族問題	8	27.6
		心理的問題	7	24.2
		生き方	4	13.8
	悩	夫婦問題	2	6.9
	み	対人関係	2	6.9
		仕事	2	6.9
自宅全壊·半壊		暮らし	2	6.9
		からだ	-	
	暴	DV	1	3.4
	カ	DV以外の暴力	-	П
	その	その他	-	П
	の他	不明	1	3.4
	小	計(自宅全壊・半壊)	29	100.0
		心理的問題	4	28.6
		生き方	3	21.5
		対人関係	3	21.5
	悩	家族問題	1	7.1
	み	夫婦問題	1	7.1
<b>□ +</b> + ± ± + ± + = ± + ± + ± + ± + ± + ± + ±		暮らし	1	7.1
家族離散		からだ	_	_
-IV		仕事	_	_
	暴	DV	_	_
	カ	DV以外の暴力	_	_
	そ	その他	1	7.1
	の他	不明	-	_
	٥			

	1	小計(家族離散)	14	100.0
		家族問題	2	40.0
		心理的問題	1	20.0
		対人関係	1	20.0
	悩	暮らし	1	20.0
	み	夫婦問題	_	_
		生き方	_	_
		からだ	_	_
仮設住宅入居		仕事	_	_
	暴	DV	_	_
	カ	DV以外の暴力	_	_
	その	その他	_	-
	他	不明	_	-
	小計	(仮設住宅入居)	5	100.0
		暮らし	2	50.0
		対人関係	1	25.0
		生き方		
	悩	心理的問題		
	み	からだ	_	
		仕事		
親族宅避難		夫婦問題		
		家族問題		
	暴	DV	1	25.0
	カ	DV以外の暴力		1
	その	その他		
	他	不明		ı
	小計	(親族宅避難)	4	100.0
		心理的問題	1	50.0
		対人関係	1	50.0
		生き方	_	-
家族を失う・安否	悩	からだ	_	-
不明	み	仕事	_	-
		夫婦問題	_	_
	-	家族問題	_	_
		暮らし	_	_
			и	ii

	暴	DV	_	_
	カ	DV以外の暴力	_	_
	その	その他	_	_
	の他	不明	_	1
	小計(	家族を失う・安否不明)	2	100.0
		夫婦問題	_	-
	悩	生き方	_	-
		心理的問題	_	_
		からだ	_	-
	み	仕事	_	-
		家族問題	_	I
その他		対人関係	_	-
		暮らし	_	-
	暴	DV	_	_
	カ	DV以外の暴力	_	_
	その	その他	1	100.0
	他	不明	_	I
		小計(その他)	1	100.0
		心理的問題	6	15.4
		対人関係	6	15.4
		夫婦問題	3	7.7
	悩	暮らし	3	7.7
	み	からだ	2	5.1
不明		仕事	2	5.1
		家族問題	1	2.6
		生き方	_	_
	暴	DV	3	7.7
	力	DV以外の暴力	2	5.1
	その	その他	1	2.6
	他	不明	10	25.6
	小計(不明)		39	100.0
合計			2,534	

#### (5) 主訴に対する震災の影響

主訴に対する震災の影響の有無等をみると、相談件数 1,180 件のうち、「あり」が 142 件 (12.1%)、「震災後に表面化・悪化」が 46 件 (3.9%)、「なし」が 561 件 (47.5%) であった。

表3-7 主訴に対する震災の影響

主訴に対する震災の影響	件数	%	
あり	142	12.1	
震災後に表面化・悪化した	46	3.9	
なし	561	47.5	
不明	431	36.5	
合計	1,180	100.0	

#### (6) 震災の影響と主訴との関係

「震災の影響があり」と回答した 142 件を主訴別にみると、「心理的問題」が 38 件 (26.8%) と最も多く、次いで「家族問題」が 35 件 (24.6%) 、「暮らし」が 18 件 (12.7%) であった。

「震災後に表面化・悪化した」と回答した 46 件では、「心理的問題」が 12 件 (26.1%) と最も多く、次いで「生き方」が 10 件 (21.7%) 、「家族問題」が 8 件 (17.4%) であった。

「震災の影響がなし」と回答した 561 件では、「心理的問題」が 127 件 (22.6%) と最も多く、次いで「家族問題」が 98 件 (17.5%)、「対人関係」が 97 件 (17.3%) であった。

表3-8 震災の影響と主訴

震災の影響	主訴		件数	%
あり		心理的問題	38	26.8
		家族問題	35	24.6
		暮らし	18	12.7
	悩み	対人関係	16	11.3
		生き方	14	9.9
		夫婦問題	11	7.7
		仕事	2	1.4
		からだ	1	0.7
	暴	DV	1	0.7
	カ	DV以外の暴力	1	0.7
	その	その他	4	2.8
	他	不明	1	0.7
		小計(あり)	142	100.0
		心理的問題	12	26.1
	悩み	生き方	10	21.7
		家族問題	8	17.4
		暮らし	6	13.1
		夫婦問題	4	8.7
		からだ	2	4.3
震災後に表面化・ 悪化した		対人関係	1	-
76,15072		仕事	1	_
	暴力	DV	4	8.7
		DV以外の暴力	1	-
	その他	その他	-	_
		不明	_	_
	小計(表面化・悪化)		46	100.0
	悩み	心理的問題	127	22.6
なし		家族問題	98	17.5
		対人関係	97	17.3
		暮らし	66	11.8
		夫婦問題	59	10.5
		生き方	37	6.6

		仕事	17	3.0
		からだ	14	2.5
	暴	DV	37	6.6
	カ	DV以外の暴力	1	0.2
	その	その他	7	1.2
	の他	不明	1	0.2
		小計(なし)	561	100.0
		家族問題	74	17.2
	悩み	心理的問題	71	16.5
		夫婦問題	68	15.8
		対人関係	58	13.4
		暮らし	38	8.8
		生き方	17	3.9
不明		仕事	15	3.5
		からだ	10	2.3
	暴	DV	49	11.4
	カ	DV以外の暴力	9	2.1
	その	その他	5	1.2
	の他	不明	17	3.9
	小計(不明)		431	100.0
合計			1,180	-